

青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針（改定案）に関するパブリック・コメントにおける意見

No.	大項目	小項目	提出された意見	反映状況	意見に対する県教育委員会の考え方
1	計画策定の考え方	計画策定の考え方	新型コロナウイルス感染症の影響による学習の遅れやグローバル社会への対応、ICT活用の推進など、学校現場では既に様々な対応に追われていることから、新たなことに取り組むのではなく、元からある基礎基本の徹底による確かな学力の保証を大事にしてほしいため、基本方針（改定案）に新たなことを盛り込まないでほしい。	反映困難	県立高校教育改革の推進に当たっては、社会の急速な変化等に今後も対応していくとともに、生徒の夢や志の実現に向けた高校教育の充実に資するため、生徒や保護者等を対象とした「高等学校教育に関する意識調査」や関係者への意見照会等を実施するなど、広く県民の皆様の御意見を伺いながら、成果や有効性について継続的に検証し、この検証に基づき必要に応じて基本方針を見直すこととしています。 そのため、令和元年度に有識者で組織する「青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針検証会議」を設置し、基本方針の改定の必要性等について検討していただいたところ、全国からの生徒募集の導入の検討など基本方針の見直しについて提言いただきました。 この提言等を踏まえ、今般、県教育委員会において基本方針を改定することとしたところです。
2	各高等学校の特色を生かした人財の育成	地域の人財育成	高校に通学不可能な地域で将来生活したいと思うだろうか。人口の減少は、地域の産業である農業や水産業の衰退になりかねない。県経済における農林水産業の生産高は小さいが、輸送、車両整備、燃料、景観保持、観光資源などに大きく影響し、県経済の発展のためには地域経済を維持発展させる必要がある。 また、地域によって教育格差が生じないよう配慮が必要である。 それに加え、高校生は学力を身に付けることも大切であるが、人との関わりの中で身に付けるべきものがたくさんある。	実施段階検討	今後も生徒数の減少が見込まれる中、生徒がそれぞれの志に応じ、高校を選択できるよう、充実した教育環境を整備する必要があります。 一方、生徒の通学環境や地域における高校の役割等、各地域の実情に配慮する必要があります。 この二つの点に留意しながら、県全体の高校教育の充実に取り組むこととしています。 なお、多様な価値観を有する他者と協働して課題の解決に取り組むこと等を通して、生徒一人一人に生きる力、夢や志を持ち高い目標に向かって果敢にチャレンジする逞しい心、郷土に誇りを抱き、青森県の未来を力強く支えようとする心を育むことが、それぞれの地域を支える人財の育成、ひいては地域の活性化につながるものと考えます。 また、高校生の郷土を愛する心を育むため、生徒が自らの住む地域について学習する「高校から取り組む人口減少対策プロジェクト事業」を令和2年度から実施するなど、取組を進めているところです。
3	各高等学校における教育環境の充実	重点校・拠点校	重点校の名称の変更を検討してはどうか。	反映困難	基本方針の改定の必要性等について検討した「青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針検証会議」からは、第2期実施計画策定に向け検討を期待する取組として、重点校及び拠点校における連携について積極的に周知するとともに、周辺の高校との円滑な連携に向けた体制づくりを進めるよう提言があったところです。 この提言を踏まえ、県教育委員会では、引き続き重点校及び拠点校の連携について更なる周知等に努めることとし、「重点校」の名称については今後も使用していきたいと考えています。
4	各高等学校における教育環境の充実	重点校・拠点校	生徒数が減少していくことを考慮し、学校規模の標準のうち、重点校の6学級と拠点校の4学級を弾力的に取り扱えば良いと思う。	実施段階検討	基本方針の「第3 学校規模・配置の方向性」の「2 全日制課程における学校規模の方向性」に示したように、重点校は、選抜性の高い大学への進学に対応した取組とともにグローバル教育や理数教育等の特定の分野の学習における先進的な取組等、今後求められる人財の育成に向けた特色ある教育活動の中核的役割を担うことから、1学年当たり6学級以上の規模を標準としています。 また、拠点校は、特定の学科における専門科目を幅広く学ぶため、基幹となる学習分野の基礎・基本を習得するとともに、専門的な学習を深めることができるよう、一つの専門学科で1学年当たり4学級以上の規模を標準としています。 なお、この学校規模については標準であり、第1期実施計画において、重点校として配置した五所川原高校及び田名部高校は5学級規模とするなど、各地域等の実情に応じて弾力的に取り扱っているところです。

No.	大項目	小項目	提出された意見	反映状況	意見に対する県教育委員会の考え方
5	各高等学校における教育環境の充実	重点校・拠点校	<p>重点校・拠点校と連携校が連携を強めるためには、生徒が移動できる交通費（バス代）がなければならない。</p> <p>また、重点校が選抜性の高い大学への進学を目指すのであれば、自由に使える予算を措置し、情報公開など無駄な労力を使わないほうが良い。</p> <p>拠点校は、日本で誇れるような（社会人も学びたいような、社会人にも講習できるような）専門学科の教育内容や設備の充実ができれば良い。</p>	記述済み	<p>基本方針の「第4 魅力ある高等学校づくり」の「1 学校・家庭・地域等との連携の推進」に示したように、高校間の連携に当たっては、生徒・教員が高校間を移動する際の交通手段や安全性の確保等に取り組むこととしています。</p> <p>また、県教育委員会では、「ドリカム人づくり推進事業」において、学校間連携等により特色ある学校づくりを目指す高校が、学校裁量により各取組を推進できるよう予算を配分しているところです。</p> <p>拠点校については、基本方針「第2 学校・学科の充実」の「1 全日制課程の方向性」で示したように、各地区の産業構造や今後の産業振興の方向性を踏まえ、各学科における専門科目を幅広く学び、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けるとともに専門的な学習を深め、農業科、工業科及び商業科の学習の拠点となる高校としており、今後も様々な学びを学習できる環境を整備することとしています。</p>
6	計画的な学校配置	学校配置の考え方	<p>地域校について、公共交通機関の状況を考慮するとあるが、朝6時の乗車は、現在利用している生徒が存在したとしても現実的でない。バス停や駅までの移動時間や準備の時間、また放課後の部活動、最終の電車やバスの時刻などを考えると、自分の子どもにこの条件で通学させる気持ちにはならない。</p> <p>入学者数が2年連続して2分の1未満となった場合は募集停止という考えでは、郡部の学校をどんどん廃校にしているも同じである。私立高校が定員以上の合格者数を出す（入学させる）ことを想定して、募集人員を考えないと郡部は定員割れとなる。</p> <p>ある県の学校配置（統廃合）に関する考え方を以下のように紹介する。</p> <p>①県境の一番奥地から1時間以内で通学できる学校を幾つか配置する。</p> <p>②中心部に大規模な学校を幾つか配置する。</p> <p>③生徒数が減少した場合、①は存続させ、減少分は中心部の学校の定員を減らす。</p> <p>なお、中心部から郡部へ通学しなければならない生徒も出てくるが、通学困難は無くなる。青森県において、①に値する学校は、鱒ヶ沢、中里、五戸、三戸、野辺地などが相当するのではないかと。</p>	反映困難	<p>計画的な学校規模・配置に当たっては、「高等学校教育を受ける機会の確保」と「充実した教育環境の整備」の二つの観点に意を用いながら検討を進めることとしています。</p> <p>このことから、学校規模の標準を踏まえ、中学校卒業予定者数の推移、産業動向、中学生のニーズ等に対応しながら統合等を含む計画的な学校配置を進める一方で、学校規模の標準を満たさない高校であっても、募集停止等により地理的な要因から高校に通学することが困難な地域が新たに生じることのないよう配慮し、地域校として配置しています。</p> <p>なお、基本方針において、地域校については、公共交通機関の状況や募集停止等を協議する基準等を設定しているところですが、「高等学校教育に関する意識調査」の結果や他県の基準等を考慮し設定しているものです。</p>
7	魅力ある高等学校づくり	全国からの生徒募集	<p>全国からの生徒募集については、全ての県立高校で導入してほしい。それぞれの学校が魅力ある取組を行うことで、各校の魅力化が図られると思う。</p>	実施段階検討	<p>全国からの生徒募集については、地区懇談会やパブリック・コメント等の意見を踏まえ、第2期実施計画の開始年度である令和5年度以降の導入を目指し検討を進めたいと考えています。</p> <p>検討に当たっては、県内の生徒の入試環境に影響がある可能性もあることから、導入方法や対象校などについては、今後も地区意見交換会などを活用し、県民の皆様の御意見を伺いながら進めたいと考えています。</p>
8			<p>全国からの生徒募集は、地域の人的・物的支援を受けることができる高校で導入し、地域の人々と一緒に高校の特色を出せるよう検討していくべき。</p> <p>また、県外への積極的な周知及び下宿・寮の設置は必須であると思う。</p>		
9			<p>全国からの生徒募集については、定員割れしている学校に導入すれば良いと思う。そのことにより生徒数の確保につながり、充実した教育活動が期待できる。</p>		